

全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 【東京都・神奈川県・山梨県合同通信大会】追加要項

1 競技について

- (1) 本競技会は、2020年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は、予選・決勝とも8レーン（2面）で、タイムスケジュールどおりに行う。
- (3) A面（ダイビングプール側）で男子の競技、B面（電光表示板側）で女子の競技を行う。
- (4) 予選は区分に関係なく全区分で行う。
- (5) 決勝は予選の結果、区分別上位8名が出場できる。なお、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。
- (6) 1500m自由形、800m自由形はタイムレース決勝とする。
- (7) 決勝進出において、同記録で定員を超えた場合は、スイムオフを行う。スイムオフは、予選のランキング発表後15分以内に本部席にて該当選手または所属責任者の立会いのもと実施時刻を決定する。なお、15分以内に該当選手または所属責任者が現れない場合、スイムオフ出場を棄権するものとみなす。スイムオフを棄権した選手は、決勝進出の補欠には該当しない。
- (8) 決勝進出の補欠は2名とする。補欠が同記録の場合は、抽選で優先順位を決定する。
- (9) 出場者が8名以下の場合でも予選競技を行う。
- (10) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のために、招集所にはADカードを持参すること。招集所受付で水着の確認を行う。
- (11) 予選・タイム決勝を棄権する場合は、実施当日の8時30分までにリゾリューションに棄権用紙を提出すること。指定時刻までに棄権用紙の提出がない場合は、1種目あたり棄権料3,000円（リレー5,000円）を徴収する。
- (12) 決勝の棄権はできない。やむなく棄権する場合は、該当予選競技終了後30分以内にリゾリューションに1種目につき棄権料3,000円を添えて棄権用紙を提出すること。指定時刻までに棄権用紙を提出しなかった場合は無断棄権とみなす。
- (13) すべての競技において無断で棄権した場合は、棄権料とは別に1種目につき3,000円の罰金を徴収する。
- (14) 棄権料・罰金に関して、当該選手が所属する団体は連帯してその責務を負う。
- (15) リレーオーダーは、予選は9時まで、決勝は該当予選競技ランキング発表後30分以内にリゾリューションに提出すること。
- (16) 決勝以外の競技のスタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中待機し、スタート終了後、速やかに自レーンより退水する。リレー競技、背泳ぎおよび各種目最終組は、完泳後速やかに自レーンより退水すること。決勝は横退水とする。ただし、競技の進行状況によって退水方法を変更する場合がある。
- (17) バックプレート、バックストロークレッジ付のスタート台を使用する。調整は各自で行い、確実に固定されていることを確かめること。背泳ぎにおいてバックストロークレッジを使用しない場合は、自レーンの競技役員に申し出ること。
- (18) 800m・1500m自由形における周回通知は、折り返し側に周回板を提示し、コールは行わない。
- (19) SEIKO自動計時審判装置による計時を行う。ゴールタッチはタッチプレートの有効面に確実にタッチすること。計時バックアップは半自動装置を使用する。
- (20) 予選は組のみの紹介、決勝・タイム決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。
- (21) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
- (22) 本大会は上訴審判団を設置する。

2 記録・表彰について

- (1) 全国の都道府県（または合同）大会終了後、（公財）日本水泳連盟が集計を行い順位を決定する。
- (2) 決勝に進出した種目は、決勝の記録を通信大会の記録とする。
- (3) 本合同大会内での順位表彰は行わない。ただし、合同大会の決勝結果としての順位は決定する。

3 健康管理表兼参加同意書について

- (1) 健康管理表兼参加同意書（様式 A-01-J0）は、各団体にてホームページよりダウンロードして出場選手および引率者に配布すること。（必ず指定の様式をダウンロードし、A4 サイズでプリントすること）
- (2) 本追加要項「15 大会参加にあたっての同意事項について」に記載の各事項に同意した者に限り会場への入場を許可する。同意事項をよく確認の上、同意欄に署名すること。未成年者は保護者の署名を必須とする。
- (3) 大会 14 日前からの体温と体調を正確に記載すること。
- (4) 健康管理表兼参加同意書は、選手・引率者問わず全ての入場者において提出を必須とする。大会参加の初日に入場受付に提出すること。
- (5) 本大会において、スマートフォンアプリ（SwimmingTown）は利用できない。

4 ADカードについて

- (1) 本大会はADカードによる入退場管理を行う。ADカードは団体受付で配布する。
- (2) 選手ADは記名された選手専用とする。
- (3) 引率ADは1団体1枚の基本ADに加え、出場選手5名につき1枚追加発行する。ただし、基本ADと合わせて合計5枚を上限とする。
- (4) 引率ADは記名を必須とし他者への流用は認めない。入場前に必ず記名すること。記入のための筆記用具（ボールペンを推奨）は各自で持参すること。
- (5) 会場内では常時ADカードを携行すること。
- (6) 大会期間中の体温と体調はADカードに記入すること。記入のための筆記用具（ボールペンを推奨）は各自で持参すること。
- (7) 出場最終日の退場時にADカードを退場受付に提出すること。大会終了後にADカード提出を確認できない選手の記録は抹消する。
- (8) ADカードを紛失した場合は、選手ADに限り有料（1,000円）で再発行する。引率ADカードは、いかなる場合も再発行しない。
- (9) ADカードの不正使用があった場合は厳重に処分する。

5 入退場について

- (1) 1日目・2日目ともに7時00分に開場し引率者、選手の順で入場する。ただし、引率者は出場人数の多い団体を優先して入場順番を指定する。（入場順番表参照）
※注意 必要以上に早く来場しないこと。（出場種目開始時刻の2時間前を目安とする）
入場を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。
- (2) 入退場は、レストラン側出入口とする。（別紙「会場図」を参照）
- (3) 入場の手順は以下のとおりとする。
 - ①ADカードチェック
 - ②検温
 - ・検温カメラで自動計測する。係の指示に従い1列でカメラの前を通過すること。
 - ・37.5℃以上を検知した場合は、救護担当の指示に従うこと。
 - ③健康管理表兼参加同意書提出（出場初日のみ）
 - ・記入漏れがないか事前に確認すること。
 - ・健康管理表兼参加同意書は、あらかじめ手元に用意しておくこと。
 - ④入場許可スタンプ
 - ・ADカードに許可スタンプを押印する。入場時の際ADカードはケースから取り出しておくこと。
- (4) 入場手順のいずれかに問題がある場合は、救護担当者の判断により入場を許可しない場合がある。
- (5) 出場種目終了後、60分以内を目安に退場すること。
- (6) 出場最終日の退場時にADカードを退場口の受付に提出すること。
- (7) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。
- (8) 大会は無観客で実施する。保護者および一般観覧の入場はできない。

【入退場スケジュール】

日 時	事 項	団体受付 開始時刻	開場時刻	予選競技 開始時刻	決勝競技 開始時刻	退場時刻
3月26日(金)	公式練習日	14:45	15:00			19:15
3月27日(土)	競技1日目	6:45	7:00	9:00	13:00	18:00
3月28日(日)	競技2日目	6:45	7:00	9:00	13:00	18:00

6 団体受付

- (1) 参加団体の責任者は、来場初日に団体受付を行うこと。
- (2) 団体受付時にADカード、領収書（申請団体のみ）を配布する。
- (3) 団体受付は、以下の場所・時間で行う。
 - ①3月26日（公式練習日）
場所：レストラン側入口 時間 14時45分～18時30分
 - ②3月27日～28日（競技日）
場所：レストラン側入口 時間 6時45分～競技終了（朝の混雑時は受付できない場合がある）

7 選手の控え場所について（別紙「会場図」を参照）

- (1) 控え場所は観覧スタンドおよびペDESTリアンデッキとする。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (2) スタンド席の荷物やカード・紐などでの場所取り行為を禁止する。一定時間以上放置された荷物類は、忘れ物として撤去する。
- (3) スタンド1階席最前列は危険防止のため使用不可とする。
- (4) 赤テープが貼られた席は着席を禁止とする。（対人距離確保のため）
- (5) ペDESTリアンデッキを除き敷物は設置できない。
- (6) 控え場所は1日毎に撤収すること。
- (7) チーム荷物は指定場所に限り残置することができる。（会場図参照）ただし、残置した荷物の紛失・破損等はチームの責任とし、主催者および水泳場はその責任を負わない。
- (8) メインプール更衣室は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。なお、荷物を放置しないこと。
- (9) サブプール更衣室は使用できない。

8 プールの使用について ※混雑状況によって変更する場合がありますので、当日は係員の指示に従うこと

(1) メインプール

- ① 水深2m、水温28.0度に設定する。
- ② ウォーミングアップは、競技開始15分前までとする。
- ③ ウォーミングアップ時のレーン利用方法（周回・ダッシュ・ペース等）は電光表示板に表示する。ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。
- ④ 公式スタート練習は8時から8時45分まで行う（A面・B面）。実施レーンは電光掲示板に表示する。
- ⑤ キックボード（ビート板）・プルブイ・フィン以外の用具の使用を禁止する。
- ⑥ 決勝前のウォーミングアップは、当日の指示に従うこと。ただし、決勝進出者のみとする。
- ⑦ 1日目の競技終了後、45分間は練習可能とする。
- ⑧ ウォーミングアップ中は電子ホイッスルの使用を許可する。

(2) サブプール

- ① 水深1.2～1.4m、水温28.5度とする。
- ② 1～3レーンを女子専用、5～7レーンを男子専用とし、4レーンはペースレーンとする。
- ③ 飛び込みは禁止する。ダッシュレーンは設けない。
- ④ キックボード（ビート板）・プルブイ・フィン以外の用具の使用を禁止する。
- ⑤ ウォーミングアップ中は電子ホイッスルの使用を許可する。ただし、競技中のホイッスルの使用を禁止する。

(3) ダイビングプールは使用できない

9 抗議

- (1) 本競技会は上訴審判団を設置する。
- (2) 競技に関する抗議は、事象発生後 30 分以内にその団体の監督または代表者が抗議書に必要事項を記入の上、抗議料 10,000 円（1 種目あたり）を添えてリゾリューションに提出すること。

10 公式練習について

- (1) 3 月 26 日（金）15 時から 19 時まで大会会場で練習できる。
※メインプールのみ使用可能
- (2) 入場方法は「5 入退場について」に準ずる。（開場時刻 14:45・最終入場 18:30 まで）
- (3) 入場は、選手・引率のADカード所持者のみとする。一般の入場はできない。
- (4) 更衣は、メインプール更衣室を利用すること。ただし、ロッカーの使用はできない。
- (5) 荷物は個人またはチームの責任で管理すること。
- (6) プール利用方法は電光表示板に表示する。
- (7) ウォーミングアップ中は電子ホイッスルの使用を許可する。
- (8) メインプールおよび更衣室以外のエリアは立ち入り禁止とする。

11 監督者会議について

監督者会議は行わない。

12 感染症拡大予防について

- (1) 感染症予防ガイドラインに従い大会運営する。
- (2) ガイドラインに従わない場合、また大会関係者の指示に従わない場合は退場処分とする。
- (3) 大会会場内のみならず、往復の移動や日常生活においても感染症予防に努めること。

13 競技映像の配信について

東京都水泳協会公式 YouTube 「かわずちゃんねる」で全競技ライブ配信する。

A 面（男子）「かわずちゃんねる」<https://www.youtube.com/channel/UCKXDgeqAtqJwupKbIJStFKQ>

B 面（女子）「かわずちゃんねる 2」<https://www.youtube.com/channel/UCPC9vS5qxp5mhh1Xs1QGdZw>

14 競技結果（速報）およびスタートリストについて

- (1) 会場で競技結果の貼りだしは行わない。
- (2) 競技結果はプログラム番号ごとに速やかに東京都水泳協会ホームページに公開する。

15 大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 水泳競技会における感染拡大予防ガイドラインおよび大会主催者の指導や指示を遵守し、新型コロナウイルス感染症などの感染防止に努めること。
- (2) 新型コロナウイルス感染の疑いや発熱などの症状が認められる場合には参加を取りやめること。また、主催者から大会の欠場要請があった場合はそれに従うこと。
- (3) 大会後 14 日以内に新型コロナウイルスに感染またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催者に報告すること。
- (4) 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者の責任において対処すること。
- (5) 感染症拡散防止の目的で保健所ならびに関係機関に健康管理表に記載の個人情報提供される場合がある。
- (6) 悪天候・自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合および自己または主催者の判断で出場取消しとなった場合でも申込金は返金しない。
- (7) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。

16 その他

- (1) 熱中症に注意すること。
 - ① こまめな水分補給を心掛けること。
 - ② ペットボトル、水筒などは専用のもを使用し、他者と共有しないこと。
- (2) 選手の保護者を含め、応援・観覧のための入場はできない。
- (3) プールサイドは室内履きに関り使用を認める。
- (4) レースやウォーミングアップ時に脱衣した衣服は袋やナップザック等に入れて管理すること。
- (5) アリーナ内に持ち込む物品（ユニフォーム・水着・キャップ等を含む）は、競技規則に定める商業ロゴマーク等の取り扱い規程に違反しないこと。
- (6) 忘れ物は、受付にて保管する。最終日競技終了後、破棄する場合がある。
- (7) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (8) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- (9) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (10) 会場内外での団体ミーティングは禁止する。
- (11) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあり、密にもなるので避けること。

17 駐車場について

辰巳の森海浜公園第一駐車場は閉鎖中のため利用できない。来場には公共交通機関を利用すること。
また、辰巳水泳場前や近隣への路上駐車または送迎のための停車を禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。

18 大会実行委員会

公益財団法人東京都水泳協会 03-5422-6147（平日 10時～17時）
大会当日の連絡先 03-5534-6388（大会当日のみ）